

# 「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

## 違いを楽しむ



みなさんはラーメンは好きですか？

校長先生は、好きな食べ物を聞かれた時に、ラーメンと答えることがあります。では、ラーメンと聞かれた時にみなさんは何ラーメンを想像しますか？

ラーメンと言えばこれ！と一つに絞るとしたらどれになりますか？

醤油でしょうか。塩でしょうか。それとも味噌でしょうか。

醤油の人？塩の人？味噌の人？豚骨の人？ それ以外の人もいるかもしれません。

東京の人に聞くと、醤油が多いかもしれませんが、九州ではラーメンといえば豚骨と言う人が多いでしょう。北海道では味噌かもしれません。

では、ラーメンと言えば絶対に醤油！と言う人にとって、他のラーメンが好きという人は間違いでしょうか？ それは「間違い」ではなく「違い」です。

校長先生は子どもの頃、ラーメンと言えば醤油しか食べていませんでした。それから大学生の頃には味噌にはまり、その後、塩や豚骨にはまりました。それぞれの味の良さを知った今ではその時の気分で、スープの種類に関わらず、美味しいラーメンを探して食べに行くことがあります。

醤油一筋という人もいますが、今はいろいろな味を知ることでラーメンをより楽しむことができるようになりました。日本のいたるところに、いろいろなラーメンがあって本当に良かったなと思います。

横浜にラーメン博物館というのがあります。お隣の立川市にもラーメンスクエアというのあって、全国のおいしいラーメンが一か所に集まっています。行ってみると、毎回、どのラーメンを食べようか悩みますが、いろいろ食べたくなるので、小さいラーメンを何種類か食べることもあります。それぞれの良さがあります。

話は変わりますが、みなさんがいる教室にはいろいろな人がいます。一人として同じ人はいません。同じ顔をしていて同じ考えをもっていて同じ行動をする人はいませんね。みんながみんな全く同じように考えていることはありません。でも、違った考えがあるからこそ、いろいろな工夫も生まれてきます。

一人一人の違いを知っていこうとすると、必ず誰にでもいいところがあるのが分かるはず。その良さに気付くことができれば、きっと学級が楽しくなっていきます。みなさんにとって、自分の学級が唯一無二の楽しい学級であることを願っています。

最後に、金子みすゞさんの詩の一節を紹介して終わります。

「みんなちがって みんないい」